



(方針) 1 の位置が (i), (ii), (iii) の場所にあるときで、場合分けする

★ 3次関数と接線の式を連立すると、 $(x-\alpha)^2(x-\beta) = 0$ の形になる。
(α は接点のx座標)

今回は、 $y = f(x)$ と $y = 5a^3$ は $x = a$ で接するので、
連立した方程式の左辺は $(x-a)^2$ を因数にもつ。
残りの1次式の因数は、最高次の係数と定数項で
帳じり合わせをする。

解答

$$f(x) = 2x^3 - 9ax^2 + 12a^2x$$

$$f'(x) = 6x^2 - 18ax + 12a^2 = 6(x-a)(x-2a)$$

$a > 0$ かつ、 $a < 2a$ なのぞ。

$f(x)$ は $x = a$ で極大、 $x = 2a$ で極小をとる。

$f(a) = 5a^3$ かつ、 $f(x) = 5a^3$ のとき

$$2x^3 - 9ax^2 + 12a^2x - 5a^3 = 0$$

$$(x-a)^2(2x-5a) = 0 \leftarrow (x^2 + a^2)(x + \text{?})$$

$$x = a, \frac{5}{2}a \quad 1 \times \text{?} = 2, a^2 \times \text{?} = -5a^3$$

(i) $1 \leq a$ のとき。

$$M(a) = f(1) = 12a^2 - 9a + 2$$

(ii) $a < 1 < \frac{5}{2}a$, つまり、 $\frac{2}{5} < a < 1$ のとき。

$$M(a) = f(a) = 5a^3$$

(iii) $\frac{5}{2}a \leq 1$, つまり、 $0 < a \leq \frac{2}{5}$ のとき。

$$M(a) = f(1) = 12a^2 - 9a + 2$$

(i) ~ (iii) より

$$M(a) = \begin{cases} 12a^2 - 9a + 2 & (0 < a \leq \frac{2}{5}, 1 \leq a) \\ 5a^3 & (\frac{2}{5} < a < 1) \end{cases}$$

補足

(i)

